

北播磨地域ビジョン委員会「文化が花開く分科会」第5回記録

1 日 時：令和2年12月10日（木） 13：30～14：30

2 場 所：兵庫県社総合庁舎 本館1階入札室

3 参加者：8名

4 内 容：

(1) スマホアプリによるスタンプラリーについて

「北播磨広域定住自立圏連携事業」として、各観光協会が共同して“秋色きたはりま 北はりま紅葉八景スタンプラリー2020”を10月から12月にかけて開催している。当分科会が企画していたスタンプラリーは、全く同じ方法の企画で、さらにグルメ店舗紹介や特産品の豪華プレゼントなどがあり、とても太刀打ち出来そうにない。

来年も紅葉八景スタンプラリーが行われるようなので、当分科会のスマホアプリによるスタンプラリーはあきらめざるを得ない。

(2) 北播磨の「祭り」について

三木市、加東市、西脇市、多可町などから、祭りに関する追加の情報があった。当初、月ごとの祭りをカレンダーにして紹介することを考えていたが、秋祭り等は集中しているなど、月により祭り開催の偏りがありカレンダーとすることが困難と判断した。

別紙「北播磨の伝統文化“祭り30選（仮称）”企画書（案）」のとおり、各市町一押し of 伝統的な祭りを各5つ選び、合計30の祭りを“音風景50選”と同じようなパンフレットに掲載し、北播磨の良さをアピールすることに変更する。

加えて、在日外国人に祭りを通して日本の文化に触れてもらうきっかけとして、5か国語に翻訳したパンフレットを作成することにした。

次回委員会までに、各市町一押し of 祭りを5つ選んでもらうことと、パンフレットのタイトル案を各自5個程度考えてもらうこととした。

(3) 郷土歴史セミナーと現地学習について

各市町担当者との相談結果を報告してもらった。

新型コロナウイルス感染拡大を考慮しながらの開催となるかも知れないが、概ね別紙「郷土歴史セミナー（仮称）企画書（案）」に沿って準備を進めることとした。

次回委員会までに、各市町の資料館、教育委員会等の担当者とセミナーの概要について少し具体的に打ち合わせをしてもらうこととした。

（土日開催、半日程度の日程、講座と現地学習、小中学生の親子でも参加できるような分かり易い内容など）

(4) 北播磨ゆかりの作家、芸術家の掘り起こしと講演会等について

以下の有名人の名前が挙げられた。

- 西脇市 トータス松本（ミュージシャン）
中西良太（俳優）
臼井三平（数学者）
十倉好紀（物理学者、ノーベル物理学賞候補）
十倉雅和（住友化学代表取締役）
- 三木市 玉岡かおる（作家、いなみ野ため池協議会会長）
園田 涼（ピアニスト、音楽家）
- 加東市 榎倉香邨（エノクラ コウソン、書家、97歳）
- 加西市 永田 萌（絵本作家）

次回以降も、情報を集めることにした。

(5) 第6回分科会開催について

- ・開催予定 令和3年1月21日（木）13:30～
場所：加東市社福祉センターボランティア会議室

- ・内 容 ①実践活動について
 - ・北播磨の「祭り」
 - ・郷土歴史セミナー など以上

次回の会場についてお知らせ

加東市社福祉センター（ボランティア会議室）

加東市社 26 番地 TEL0795-42-2006

※兵庫県社総合庁舎ではありません。ご注意ください。
※もし、社総合庁舎の会議室が使用できるようになりましたら、
前日までにメール等にて連絡します。



郷土歴史セミナー（仮称）企画書（案）

1. 目的

北播磨の郷土歴史を知ることにより、地域内外の人に歴史と地域のつながりを学んでもらい、現地見学等を実施して、故郷・北播磨の良さを感じてもらおう。

2. 企画内容

・北播磨各市町の歴史資料館、教育委員会等の協力を得て、郷土歴史セミナーと現地学習を行う。（年間6か所）

例 三木市：みき歴史資料館

小野市：小野市立好古館

西脇市：西脇市郷土資料館

加東市：加古川流域滝野民俗資料館

加西市：加西市埋蔵文化整理室

多可町：和紙博物館寿岳文庫 など

- ・若い人や小学生・中学生・高校生にも参加しやすい土・日・祝日に開催する。
- ・子供向けの体験イベント等、楽しめる企画を合わせて実施する。

3. スケジュール

- ・ 令和2年12月 ～ 令和3年1月
 - ・ 資料館、教育委員会等の担当者との打合せ
 - ・ セミナーの概要
- ・ 令和3年2月
 - ・ セミナー開催の年間スケジュールの決定
 - ・ 下見と現地打合せの日程調整
 - 例 7月 三木市
 - 8月 小野市
 - 9月 西脇市
 - 10月 加東市
 - 11月 加西市
 - 12月 多可町
- ・ 3月
 - ・ セミナー内容の確認（下見と現地打合せ）
 - ・ セミナー内容の決定、チラシの原稿作成、印刷依頼
- ・ 4月
 - ・ チラシ校正、内容再確認
- ・ 5月
 - ・ チラシ完成、関係機関への配付、広報
- ・ 6月
 - ・ 最終確認と役割分担
- ・ 7月～12月
 - ・ セミナー実施（反省会と次回の確認）
- ・ 令和4年1月
 - ・ 歴史セミナーの反省会
- ・ 2月
 - ・ 報告書作成

「北播磨の伝統文化“祭り30選”(仮称)」企画書(案)

1. 目的

- ・北播磨の伝統的な祭りを、地域内外の多くの人に知ってもらうことによって、北播磨の良さをアピールし、伝統文化の伝承につなげる。
- ・在日外国人に、日本の伝統文化に触れてもらうきっかけを作り、日本・北播磨の良さを感じてもらうことにより、日本での生活に潤いを持ってもらう。

2. 企画内容

- ・北播磨の各市町一押しの伝統的な「祭り」各5つ掲載した冊子を作成する。
祭りの名称、開催日、開催場所、祭りの概要、写真
- ・在日外国人向けに翻訳した冊子も作成する。
日本語 + ベトナム語、中国語、ポルトガル語、英語
- ・祭りをイメージした絵など日本らしいデザインにする。

3. スケジュール

- ・ 令和2年12月～令和3年1月 「北播磨の祭り」の情報共有
祭り取材のスケジュールと担当者、役割分担
- ・ 令和3年 1月～12月 祭りの取材(原稿作成、写真選び)
祭りをテーマにしたデザイン画などの製作
- ・ 10月 業者選定、翻訳依頼先等の検討と打ち合わせ
- ・ 11月 原稿の確認と業者依頼
- ・ 12月 原稿の校正、翻訳版の依頼
- ・ 令和4年 1月 最終校正
- ・ 2月 冊子の完成と関係機関への配布

(_____ 部は、追加)